今号のわだい
【1面】国民集会・議員要請行動
TPPグローバルアクション
【2面】K's station in 埼玉
【3面】TPP批准、なぜ急ぐ!?

全厚労ニュース

全厚生連 国労働組合連合会
〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日　定価 30円
http://www.zenkouro.org/

16秋闘

声を上げて、政治を変えよう!

10・20国民集会から11・8～9国会行動へ

10月20日、「憲法・いのち・社会保障まもる10・20国民集会」(同実行委員会主催)が日比谷野外音楽堂で開催され、全国各地から3千人以上の医療従事者や地域住民が参加しました。また11月8～9日には16秋闘・日本医労連中央行動が行われ、600名に上る国会議員への要請行動や国会前での「介護アクション」などが展開されました。

特製横断幕を先頭に銀座へパレード

サウンドデモに反響

「10・20国民集会」では、藤田孝典さん(「下流老人」著者、NPOほっとプラス代表理事)が激励のあいさつに駆けつけ、自身が取り組む貧困者の支援活動に触れ、「貧困で苦しむ人たちは、声が上げにくい状態にある。現場を知る人たちが、彼らを代弁して声を上げることが大事」「声を上げ続けることで、政治や暮らしが変わっていく。運動は継続することが大切」だと訴えました。

また今回の銀座パレードでは、「エキタス(※)」の協力も得て、先頭は、「サウンドデモ」、青年中心にラップ調で訴えました。

(※「正義」や「公正」を意味するラテン語で、格差と貧困が拡大し、不公正がまかり通る日本に対して「社会的正義」の実現を求める若者たちの集団。最低賃金1500円以上の実現や中小企業に税金を回すことなどを要求しています)

全厚労は、13県107名が参加。国民集会に先立ち、日比谷図書文化館ホールにて、「16秋闘総決起集会」を開催し、中央社会保障推進協議会の山口一秀さんを講師に「2017年、医療・介護の大改悪がやってくる」と題した学習講演を行いました。

中で、「1回の労働時間やインターバルの規制」が必要なことや「夜勤交替制労働者の労働時間短縮」が、共通認識へとなってきていることが実感できました。一日の行動で29名の紹介議員と2名の賛同議員が得られました。

特にこの間、反応の鈍かった自民・公明の与党議員でも、反応が良くなり、「TPP問題」でも衆議院の強行採決について「問題があると感じる」「評判が良くない」との対応で、こちらからは「参議院での徹底審議」「慎重な対応」を求めました。

一日で29名の紹介議員

11月8日には日本医労連の国会議員要請行動が行われ、全厚労も各県から参加しました。2～3人ずつ組を作って10数名の議員事務所へ要請、参議院の比例選出議員を回った全厚労の組では、全てが秘書対応だったものの、どこでも10分近く話しが出来ました。特に今回は、電通の過労自死事件などが社会的問題になっている他、「看護黒書」の一部や「夜勤実態調査」の結果などを持って説明する

看護黒書から

●日勤8時～16時半なのに後ろが22時になっていることがある。大問題だと思うが、人員が不足しているので改善されない。委員会業務も多忙。夜勤回数は9回になっても問題視されない。人員が少なく〝働け、働け〟とモノ扱いされているような気持ちになる。外来は土日に当直が入り(勤務表的には休みになっているが)2週間ぶっ通しで働いている。現場のナースは正義感で仕事をしています。

●新人スタッフの業務遂行が遅いのは仕方ないことなのに、〝これ終わった?〟〝すぐ言うたやろ〟と圧力をかけてしまい、思うように仕事が進まない。何か聞きたくても、先輩スタッフが怖くて聞きにくい環境にある。人員不足により病棟により負担が違いすぎる。夜勤回数が10回とかになっても翌日に調整できない。

●看護加算(減算予防)に関わる業務が多く、ベッドサイドに行く時間が少なく、ベッドサイドに行こうとすることが新人ではことさら少なくなっているように思います。「どう接していいのか分からない」と。何のための委員会活動なのか?遅くまで委員会のまとめをしたりしています。経営のため?患者さんには返っていない気がします。医師不足のため、医師の補助をすることが多く、何をするのか、看護なのか分からなくなります。

●夜勤の際、看護師一人で20人の患者を診るのは無理です。重症患者、認知症、術後の患者がいて、一人で看れるわけがありません。いつ事故が起きてもおかしくないです。定時で終わったことがなく、2～4時間残業です。人を増やせないのなら業務を簡略化して欲しい。この業務無駄だな、なんのための業務、これって患者さんのためになるの?というものが多いです。労基署が立ち入り検査してくれないかと願っています。こんなきつい労働環境だから職員も定着しないんだと思います。もう辞めることを決めています。わざわざここじゃなくても働くとこはありますから。看護学生、これから転職しようという人に勧められないです。働く人を大事にしない組織はゆくゆく衰退していくのではないでしょうか。職員に優しくない病院は患者にも優しくない病院です。

世界の看護師・医療労働者が総決起!

TPP反対グローバルアクション

「TPPに反対する看護師はじめ医療従事者のグローバルアクション」が11月17日、国会前で行われ、約300人の看護師・医療従事者らが集まりました。

この行動は、TPPに反対する全米看護師連合(National Nurses United)がTPP参加12カ国の看護・医療労働組合へ呼びかけたもので、全米看護師連合、カナダ看護師連盟、ケベック医療労働者連盟、メキシコ看護師全国会議、ペルー保健省看護師連盟、チリ全国看護師連合会、オーストラリア看護師助産師連合、ニュージーランド看護協会、日本医労連が「共同宣言」に賛同しています。

「共同宣言」では、「TPPが公衆衛生や労働基準、消費者の安全に危害を与え、貧困問題を加速させ、環境破壊や気候変動に悪影響を及ぼし、さらに私たちの社会や経済における企業支配を確立させてしまう懸念を抱いて」いるとして、「高薬価」や「食の安全」「環境破壊」「国家主権や民主的権利へのダメージ」などの理由により、各国政府にTPP批准をやめるように訴えています。

世界8カ国9組織の看護・医療労組がTPP反対で立ち上がる

学び・遊び・行動する

K's station in埼玉

10月21日～23日、埼玉・新都心で青年集会「K's station in埼玉」を15県76名で開催しました。
K's埼玉では青年同士の交流を深めるなかにも、平和学習や、働き方・労働組合について学べるクイズやゲームを取り入れました。

埼玉の青年を励まそう

今年1月に埼玉厚生連2病院の民間譲渡が発表され、埼玉での青年集会開催が危ぶまれましたが、「埼玉の青年を励まそう」と青年委員会で企画・運営を行いました。

開会式では埼玉から譲渡の経過報告があり、譲渡先と厚生連との賃金・労働条件の違いに、参加者は熱心に耳を傾けていました。

埼玉の青年から譲渡の経過報告

組合知るきっかけに

初日に行なった脱出ゲームでは問題やヒントを頼りに「ベア」や「増員」を目指し、時には青年委員扮する院長らと交渉する場面も。初めて会った班員同士でもチームワークを発揮し、無事すべての班がゴールしました。参加者からは「組合が何をしているところなのか分かりやすかった」という声も多く聞かれました。

脱出ゲームの課題で署名要請中！

本音で語ったグループワーク発表

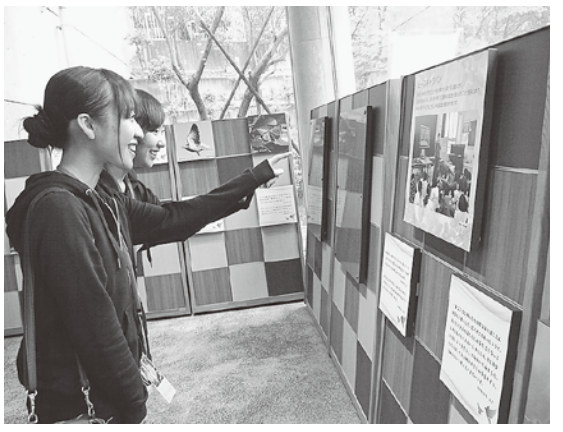
また最終日は松尾書記長による組合の歴史・共済についての学習講演と、「組合ってなんだろう～私たちができることを～」をテーマに、グループワークを行ないました。発表はプレゼンコンテストとし、青年の目線から見た組合の大切さ、職場を良くしたいという熱い主張がポスターや時には歌も使って披露されました。

川越・喜多院にて、みんなでピース

青年の力つなげて

K's埼玉では議論を重ね、夜祭や脱出ゲームなど新たな試みに挑戦し、青年委員会もひとつ成長する機会となりました。再来年のK's（開催地はまだ未定！）にむけて総括を行い、次も青年の力となる集会になるよう邁進していきたいと思います。忙しい勤務のなか、K's に参加された青年のみなさん、青年を送り出してくれた職場の方々、ありがとうございました。

夜祭、練習した成果が光るダンス


埼玉平和資料館の見学

寒さを吹き飛ばす楽しさ！ラフティング

汗と笑顔がキラリ☆夜祭後

お昼はバーベキューでわいわい

TPP批准、なぜ急ぐ？
国民の不安に応えず、誰のためのTPPなのか

安倍政権は、11月10日、衆議院本会議で「TPP承認案」と関連法案を民進党などが欠席、共産党が反対する中で、採決を強行しました。前日にはアメリカ大統領選で、「TPPからの離脱」を掲げるトランプ勝利が確定するという状況の中で、日本がなぜTPP推進を急ぐ必要があるのか、多くの疑問や反対の声が上がっています。

ルール無視した強行採決

衆院採決からさかのぼる11月4日、「TPP特別委員会」でTPP批准案と関連法案が怒号飛び交う中で強行採決されました。本来この日は、衆議院本会議を開いて、温暖化対策などを進める「パリ協定」を批准する予定になっていました。「衆議院規則」では本会議開催中は委員会を開催できません（全議員が出席する本会議中に委員会を開くことは当然ながら出来ない）。本会議開催に向けて協議中の時に委員会を開催することも当然ながらあり得ません。ところがこの前代未聞の委員会開催、強行採決を自公政権はやってのけたのです。大森衆議院議長、佐藤議事運営委員長が激怒したのも当然です。

特別委員会では合意していた中央公聴会すら開かれませんでした。地方公聴会でも「慎重な審議を求める」意見が多数を占めていました。与党の振る舞いは、民主主義の軽視に他なりません。

批准ストップできるの？

与党は、TPP批准案が「自然成立」（予算や条約の場合、衆議院で可決して30日経過しても参議院で採決されない場合は衆議院の議決が優先する）となるために、12月9日までの「会期延長」を狙っています。条約批准案は自然成立しても、関連法案が参議院で審議未了となれば、国内手続きは終わったことにはなりません。「国会を延長させない」「徹底審議で問題点をあぶり出す」ことが大切です。

アメリカではオバマ大統領任期中の議会承認は「断念した」と報道されました。TPPの行方は、トランプ大統領就任以後に持ち越されています。

TPP協定は、全参加国が2年以内に議会承認などの国内手続きを終えられない場合、国内総生産（GDP）の合計が85%以上を占める6カ国以上が合意すれば、発効することになっています。TPP参加国ではアメリカと日本がGDPの8割近くを占めているため、両国とも批准しなければ発効できません。

他の国々は、アメリカの批准が見通せない中で早期批准をする必要がないため、関連法まで含めて批准した国は一つもありません。

各国の異なる状況を無視して企業や投資家に有利なルールを押しつけようとする交渉には矛盾と無理があり、多くの国で国民の反対の声も強まっています。日本でもいのちや暮らし、民主主義の観点からも「TPPはいらない！」と声を上げ続けることが重要です。地元選出議員などへの働きかけも強めましょう。

ニュース笑アップ

芝岡☆友徳

Q1 TPPって結局、誰のためのルールなの？

A1 大企業と富裕層1%がさらなる富を得るためのルールです

今世界では、最も裕福な上位10%の富裕層が世界の富の87.7%を所有しています。 日本でも2%の富裕層が純資産1億2000万円以上の富を得ている一方で、貧困率は6人に1人（2014年）。 ひとり親など大人1人の世帯に限れば貧困率は54.6%で、先進国で最悪の水準です。

1980年代は、富裕層がより豊かになれば、いずれ貧困層にも富がこぼれ落ちる「トリクルダウン」が信じられていました。 しかし30年以上たった今、行き過ぎた市場原理主義や自由貿易推進こそが、世界の貧困・格差を生み出す原因であることが実証されています。 グローバル経済の推進者である経済協力開発機構（OECD）や世界銀行、自由貿易を推奨してきた経済学者たちも認めていることです。

TPPは、こうした負の教訓を無視し、一部の富裕層や大企業・投資家にとって有利なルールをさらに進めようとするものです。 交渉や協定文作成に関与してきたのは米国の大企業やロビイスト、大企業から政府交渉官に「転職」した人たちです。 米通商代表部（USTR）のトップであるマイケル・フロマン氏は大手銀行シティ・グループ出身であり、製薬企業の元重役が「知的所有権」の交渉官、保険会社出身者が「金融サービス」の交渉官、モンサント出身者が「衛生植物検疫」の交渉官……ということも当たり前の世界です。

TPPの他にも、現在世界では「メガFTA」と呼ばれる貿易交渉が着々と進んでいます。 米国とEUの間のTTIP（環大西洋貿易投資パートナーシップ）や日本、米国、EUなど50か国からなるTiSA（新サービス貿易協定）、さらには「中国版TPP」ともいわれるRCEP（東アジア地域包括的経済連携）などです。 これらはいずれも、大企業優先のルールであり、ISDS条項が含まれ、秘密交渉である点などTPPと共通しており、参加国の市民社会からは貧困と格差を助長し、人権や環境に悪影響を及ぼすと強く批判されています。（内田聖子）

Q3 ISDS条項って何が問題なの？

A3 企業や投資家から訴えられ、国の主権や人権が奪われます

ISDSとは「投資家対国家紛争解決（Investor State Dispute Settlement）」の略で、投資家が相手国の協定違反によって損害を受けたときに、仲裁申立てを行い、損害賠償を求めることができる制度です。 わかりやすくいえば、外国企業が相手国の政府を訴えられるようになるということです。

ISDSが貿易協定に入るようになった1960年代以降、約696件の仲裁申立てが起きましたが、そのほとんどは2000年以降に起きたものです。

問題は、公的な裁判所ではなく、私的な仲裁廷で仲裁されるという点です。仲裁人は多国籍企業をクライアントとする弁護士などが担当するケースが多く、訴える側の大企業に有利な判断をしがちなのです。

特に有力な15人の仲裁人は、これまで公開された投資仲裁の55%に関与し、係争額40億ドル以上の事件の75%に関与していたことが判明しています。 このような「仲裁ムラ」にとっての関心事が、公共の利益よりも、顧客である大企業や仲裁ビジネスの繁栄にあることは明らかです。

例えば、アメリカの大手石油企業「シェブロン」とエクアドル政府との事件では、現地子会社が環境汚染を引き起こしたシェブロンに対し、エクアドル地方裁判所が損害賠償命令を出していました。 ところが、仲裁裁判所は、エクアドル政府にこの判決の執行停止を命じたのです。 被害を被った地域住民の人権を救済するために、裁判所が損害賠償を命じるのは当然のことですが、仲裁廷はそれが投資協定に違反すると判断したのです。

この事件では、仲裁裁判所が判決の執行停止をその国の政府に命じたことも問題です。 近代国家では三権分立の下、政府は裁判所の判決に従わなければなりません。 しかし仲裁裁判所は、その原則を破るようエクアドル政府に命じたのです。 ISDSが国家の主権を何重にも侵害することは明らかです。

このように、その国の民主主義や主権を無視し、社会的弱者を救済することが困難になる点で、ISDSには根本的な問題があるのです。（三雲崇正）

「続　そうだったのか？ TPP24の疑問」より　詳しくは そうだったのか？ TPP 検索 へ

頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第115回は福島と静岡にお願いしました。

福島　菅野真美さん

坂下厚生総合病院で看護師をしている福厚労中央執行委員の菅野真美（かんのますみ）です。

36年に一度の五黄の寅（ごおうのとら）生まれです。

音楽が好きで、ジャンル問わずいろんなアーティストのライブに行っています。

特技は人より多く食べることです。

組合を通して、組織としての活動や権利の大切さを学ぶだけではなく、同県他県の多くの方と出会える事に感謝しています。これからも様々な出会いにより多くを学び吸収し、私の財産にしていきたいと思っていますので、どこかでお会いすることがあればよろしくお願いします。

静岡　内田 岳さん

リハビリテーション中伊豆温泉病院にて作業療法士をしております。

我が家は妻と娘と息子の４人暮らしで日々育児に追われております。夫も育児に参加する時代となってきており、夫婦共働き家庭も珍しくはありません。そんな中、子育て世代が働きやすい環境作りを目指し、組合活動を行っております。先日、静岡県清水区にあります、三保園ホテルにて新人研修会が開催されました。私も教宣部として参加し、新人さん達の仕事に対する熱意を感じることができました。この熱意を忘れずに今後もリハビリテーションに従事したいと考えております。

聞かせて・教えて！のコーナー

さて、とても寒くなりいよいよ今年も終わろうとしていますが、皆さんやり残したことはありませんか？

今回の「聞かせて・教えて！」は、8月号で募集した「天皇の『生前退位』について、どう思いますか？」で寄せられた意見を紹介いたします。

●選んだ選択肢は**A「認めるべき」**：天皇陛下の意見を尊重する事と、年齢を考えれば本当に大変だと思うから。（三重：H・Hさん）

●選んだ選択肢は**A「認めるべき」**：私は生前退位の選択肢はあっていいと思います。陛下のご意向に沿えることが一番いいと思いました。（徳島：A・Iさん）

お二人にはご希望商品をお送りします。今号の「聞かせて・教えて！」は「平和を感じる○○」です。おはがき、投稿サイトでのご意見・ご要望お待ちしております。

スマホからのクロスワードパズルと読者の声への応募も募集しています。

大募集「平和を感じる○○」

新年号にむけ“平和を感じる”本、映画、音楽、スポット…などなど皆さんの「平和を感じる○○」の紹介を募集しています。

例えば…「映画『ミックマック』がおすすめです。『アメリ』の監督ならではの洒落っ気と風変わりな人物が巨大軍需産業に復讐するコメディです。キュートで笑えますが反戦と平和が軸になっています」…などなど。

募集締め切りは12月10日まで、投稿者にはもれなくプレゼントあり。

☆おハガキ、投稿サイト（ご意見・ご要望）からお待ちしております☆

読者の声

2016年の振り返りをしてみようと思います☆2016年は譲渡、K's stationの開催と色々ありました。なんとか無事にK's stationも終わりホッとしてます。2017年も引き続き頑張ります！（埼玉）

――埼玉の奮闘には頭が下がります。全国の仲間の連帯と応援も後押しできたのではと思います。来年も一緒に団結して頑張りましょう!!（YM）

年1回の大会お疲れ様です。今回、ニュースが届くのが遅かったのですね。パズルを解くのが好きなので毎月が待ち遠しいです。（広島）

――ニュースが遅れて申し訳ないです。楽しみに待っていてくれる読者の為に、いっそう良い記事を届けられるよう努めていきます。（OK）

先日、ハワイへ新婚旅行に行って来ました。青い空、青い海を満喫できて最高の旅行となりました。しかし、ハワイの気温は約30℃、帰って来た関西空港はなんと13℃。行く時はそんなに寒く感じなかったのに…。寒くなったので体調には気をつけないといけませんね。（徳島）

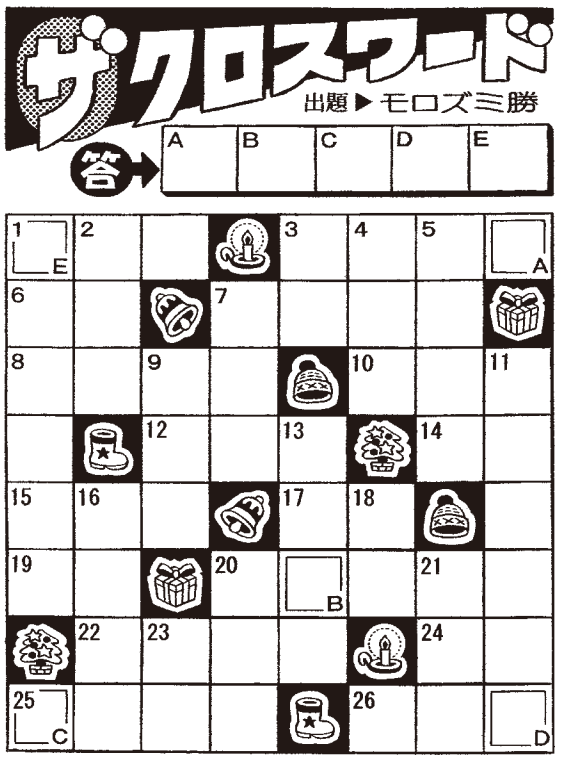
――新婚旅行にハワイ!!!ステキですね☆☆私は、新婚旅行に行けなかったので、羨ましいです!!めっきり寒くなりましたね。インフルエンザもちらほら流行ってきているので、体調管理には気をつけたいですね。（SN）

第64回定期大会に参加してきました。たくさんの仲間と色々お話ができて、とても楽しかったです。来年も参加できるといいなと思います。（秋田）

――全国各地で開催される大会はその土地土地の暖かみが感じられますよね。書記局では厚生連を巡る旅をしてきました。（MT）

ザクロスワード

出題▶モロズミ勝



■ヨコのカギ

1　ユズ湯に入ります。
3　来年からは５人それぞれソロ活動？
6　寒い朝に見られます
7　サンタさんの出入り口
8　…饅頭。…歌合戦。
10　……の場を求めて休息
12　野心。……をいだく
14　中国の王朝の一つです
15　もとになる材料
17　冬ごもりをします
19　洋酒の酒場
20　「暦」のことです
22　芭蕉の句「……をあつめて早し最上川」
24　漢詩「国破れて山河あり…」の作者
25　ムダ使いはダメ
26　防寒用……ジャケット

【問題】A～Eを並べてできる言葉は？
……

■タテのカギ

1　大みそかの夜に食べます
2　鳥の羽の……ぶとん
3　昔話「一……法師」
4　江戸時代の火消しの組の目じるし
5　漫才でボケ役の相棒
7　あばたも……
9　「遅い」の反対語
11　室内用の通話装置。
13　高木ブーさんが得意
16　中国料理にあう漬物
18　千の10倍
20　草花を植えた一区画
21　独裁政権は……すべきです
23　木の中心部分

締め切り：2016年12月末日　消印有効
あて先：〒110−0013　東京都台東区入谷1−9−5−6F　全厚労　ニュース係

当選者（読者の声掲載者含む）10名様に図書（クオ）カードを差し上げます
答えと本紙の感想などを添えて下記あて先へお送りください。
当選の結果は発送をもって代えさせていただきます。（9月号の答え：ウマコユル）